カカ・すぎ vol.143 2018.3

公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団 三重県立みえこどもの城

〒515-0054 三重県松阪市立野町1291 中部台運動公園内 TEL0598-23-7735 FAX0598-23-7792 ホームページ http://www.mie-cc.or.jp



















































毎月第3日曜日は「家庭の日」

三重県青少年健全育成条例(第9条の2)では、 「毎月第3日曜日は家庭の日」と定められています。 平成29年度「家庭の日」絵画・ポスター展入賞作品25点



地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしていこうという当財団の思いを表しています。

みえこどもの城がやってきた!

県内各地に出張サービスをしています。今回の特集は、青少年育成市町民会議の方々との「サテライトこどもの城」の様子です。



8月30日(水) 桑名市多度公民館

カプラとモバイルプラネタリウムを持っ てお邪魔しました。カシオペア座を探す 宿題があるので教えてほしいという子も いて、真剣に星を探してくれました。カ プラも大盛況!最後までしっかり楽しん で、後片付けもきちんとしてくれました。

……桑名市青少年育成市民会議多度地域会議

会場が真っ暗になるので、泣く子がいるのでは?と心配 しましたが、かわいらしい形のテントに、子どもたちはにこ にこ顔で吸い込まれていきました。

「また見たい!」という声もあり、手の届きそうな星空を 楽しんだ様子でした。

カプラでは、幼児から大人まで夢中になり、最後のナイア ガラを倒すときのカウントダウンの楽しい声が、今も耳に残っ ています。楽しい時間を、ありがとうございました。

·····名張市青少年育成市民会議·

身近なところにプラネタリウムがないため、多くの 子どもたちが興味を持って参加していました。終了後 には、子どもたちは「楽しかった」と笑みを浮かべて

工作教室では、簡単に作れるリンググライダーを作 り、的の箱に入るまで子どもはもちろん、大人も真剣 になって何度も挑戦し、楽しんでいました。

両教室とも大盛況のうちに終えることができました。

11月25日(土) 名張市教育センター

今年も教育フォーラム in なばりに工作とモ バイルプラネタリウムを持ってお邪魔しました。 毎年人気のモバイルプラネタリウムは子ども たちだけでなく保護者の方にも喜んでいただ けました。工作は、リンググライダー。小さ いお子さまも作っていただけて、完成したあ とは夢中で飛ばす練習をしました。



12月10日(日) 紀宝町生涯学習センターまなびの郷

サテライト事業では初めて紀宝町へ、カプラとモバイルプラ ネタリウムを持ってお邪魔しました。紀宝町青少年育成町民会 議の皆さんは、昨年度、みえこどもの城へ工作とカプラの研 修にお越しいただいたので、子どもたちにもわかりやすく教え てくださいました。 モバイルプラネタリウムでは、同じ校区の 子たちが多かったので、みんな仲良く星を探していました。

紀宝町青少年育成町民会議・

まちの宝である子どもたちの 笑顔をたくさん見ることができま

モバイルプラネタリウムの星 空のように、ひとりひとりの子 どもが輝いていました。

ありがとうございました。

玉城町青少年を育てる会

玉城町へ来ていただいたのは今回で3回目。 毎年、カプラをはじめ楽しいおもちゃを持って 来てくれます。カプラは普通の積木に比べて、 軽くてけがの心配が少ないので、安心して遊 ばすことができると好評です。職員の方々が 遊び方も教えてくれるので、初めての子どもも 大助かり。最近、町内の児童館でも購入して、 みなさん楽しく遊んでいます。

2月3日(土) 玉城町中央公民館

みえこどもの城のキャラクター「しろぼ」と一緒に力 プラを持って玉城町へお邪魔しました。アットホームな 雰囲気の中、子どもたちよりも保護者の方が真剣に八 角タワーを作成されていました。子どもたちは積み上 げたカプラを壊したくて仕方がないようで、タワーを 守る親子の攻防がとても微笑ましかったです。





2月11日(日) 大紀町コンベンションホール

今年もカプラとモバイルプラネタリウムを 持ってお邪魔しました。とても星座に詳しい 子もいて、楽しそうに星座を探していました。 カプラでは、親子で協力して高いタワーを積 み上げていました。子どもたちは、八角タワー の柱抜きチャレンジにも積極的に参加してく れ、楽しそうな笑顔を浮かべていました。

·······大紀町青少年育成町民会議·

カプラでは、子どもたちだけでなく、保護者の方々も 夢中になってタワー作りを楽しんでいました。一家族だ けでなく他の家族とも協力して作り上げたり、遊んだあ との片づけも親子で一緒にする姿も見られ、ほのぼのと した雰囲気でした。

プラネタリウムは少人数でゆったりと見られ、お姉さん の説明もわかりやすく子どもたちも星や夜空に興味を持っ たようで、今晩見てみようとの声も聞かれました。こども の城のプラネタリウムも見に行ってみたいと思いました。

·鳥羽市青少年育成市民会議………………

毎年鳥羽市では子どもたちがスポーツなどを通じて交流を行う「子ど もフェスティバル」を開催しており、今年は3月4日(日)に開催します。 今年は新たにモバイルプラネタリウムとカプラを体験してもらいます。 ぜひこの機会を通じて、子どもたちが星空に興味を持ったり、体験を 通じて子どもたち同士が交流するきっかけづくりになればと思います。

3月4日(日)鳥羽市民体育館

今年はカプラのほかに、モバイルプラネタリウム を持ってお邪魔します。カプラは毎年人気とのこと ですが、今回はぜひ、モバイルプラネタリウムを多 くの子どもたちに体験していただきたいです。(2月現在)

成庭の日川絵画のポス

「家庭の日」を啓発するための絵画・ポスター展。今年度は、県内の小・中学校から297作品の応募がありました。 その中から、知事賞・理事長賞・優良賞・みえこどもの城館長賞の25作品を選考し、平成29年12月17日(第3日曜 円) 三重県立みえこどもの城において表彰式が行われました。(受賞者および作品は、当財団ホームページに掲載しています)



絵をスクリーンに投影し、

受賞者にコメントをいただき

ながら表彰を行いましたの

中村忠明審查 員長から講評を ただきました。

童話作家 村上しいこ 審査員が、楽しいコメント を引き出してくれました。







後援三重県・三重県教育委員会・三重県小中学校長会・

協力 三重県内青少年育成市町民会議

三重県PTA連合会・三重県私学協会・NHK津放送局・ 三重テレビ放送株式会社・株式会社中日新聞社(※順不同)

県内のざまざまな施設で展示されます。

- ●三重県立みえこどもの城 ~2月12日(月・振)
- ●松阪市役所 2月16日(金)~2月22日(木)
- 伊勢市生涯学習センターいせトピア 2月25日(日)~3月1日(木)
- ●木曽岬町役場
- ●三重県庁1F県民ホール 3月15日(木)~3月23日(金)

3月6日(火)~3月13日(火)



杉本佳代さんの澄み 切った歌声と野呂明音 さんの素敵なピア/の音 色でひと足早くクリスマス 気分を満喫しました。



平成29年度 公益財団法人三重こどもわかもの育成財団表彰

平成30年1月の審査会にて、次の方々が子ども若者の育成支援に関し、特に顕著な業績があると認められました。



平成30年2月20日(火)に表彰式を行いました。(特別表彰:活動年数が20年以上の方の表彰)

四日市市 金子 昂平

平成27年度から2年間、三重県スポーツ少年団リーダー会会長として同団体を牽引し、昨年度は東海ブ ロックスポーツ少年大会を成功に導かれた。後進リーダーの育成にも尽力されている。

桑名市青少年育成市民会議理事として、長年にわたる保護司の見識から指導をされている。カレンダー 標語の入選作品選定では、子どもの作品を楽しまれ、愛情を持って臨まれている。

いなべ市 岡恒和

藤原町青少年育成会の事務局長として会計管理等事務全般を担い、効率的かつ公正な運営資金の活用な どに貢献された。その他地区活動等にも尽力されている。

小川 きぬ

鈴鹿市白子小学校区放課後子ども教室立ち上げの中心的役割を果たすとともに、幅広い年代の地域ボラ ンティアへの指導にも尽力されている。

名古屋市 森下 さと子

三重県スポーツ少年団リーダー会顧問として、リーダー育成に尽力されている。また、三重県バドミン トン協会の指導者として競技力向上に尽力され、後進の指導者育成事業にも貢献されている。

大川 糸恵

平成19年から尾鷲市青少年育成市民会議の副会長として、夜間巡回・研修会・啓発活動のほか、中学生 の指導や行事の準備など、青少年の健全育成・非行防止活動に尽力されている。

特別表彰

北勢町子ども育成会の立ち上げから多年にわたり地区のリーダーとして子ども目線での企画運営に携わら れた。地域の保護者や老人会のパイプ役となり、地域全体が子育てに関心が持てるよう尽力されている。

東海を含め、三重県スポーツ少年団及び市町スポーツ少年団行事の運営を支え 三重県スポーツ少年団リーダー会 られている。団員と指導者の間に入り、後進のリーダー育成に尽力されている。

今年も大盛犯1コラボ企画が盛り行くさん日

平成29年 9月18日

じいじ、ばあばと一緒に楽しん茶おり

1,51

マイル四日市市のみなさん

『お茶を通して3世代でふれあ おう!』をテーマに、お茶の入れ方教室や 飲み比べクイズなどを行いました。さまざ まな体験をとおしてお茶を身近に感じても らえるイベントになりました。

伊勢茶のイメージキャラ クターである茶柱タツさん もしろぼとともに会場を盛 り上げてくれました。

協力団体 松阪市茶業組合、有限会社深緑茶房、 三重県茶業会議所、落合刃物工業株式会社

自らの子育て経験を活

かし、さまざまな活動を行っている

パパスマイル四日市市のみなさんが

イベントホールで絵本の読み聞かせ

お父さん目線で選んだという絵本

[じごくのそうべい] や [うんちっち]

は、子どもたちが息をするのも忘れ

て聞き入るほど。お父さんの迫力

ある読み聞かせを、家族みんなで楽

11月12日

をしてくれました。



手もみ体験 くださいま

平成29年

11月26日

ら文字が消えた!さあ、子どもた

ちはどんな物語を完成させること

ができるのか!?このワークショッ

プには多くの親子が参加しました。

「予期せぬ展開の作品があってと

てもおもしろい作品ができました

ね」と村上さん。絵本の誕生秘

話が村上さんご本人から明かされ

るなど、終始、笑いが絶えない

ワークショップとなりました。

家族で楽しむじプログラミング

プログラミングを 体験する教室を開催しまし た。参加した子どもたちだ けでなく、保護者の方も興 味津々で楽しまれていまし た。子どもたちからは「ロ ボットを動かしたい」や「もっ と難しいゲームにチャレン ジしたい」とやる気に満ち

た声をいただきました。

共催 三重県、三重県IoT推進 ラボIT人材育成WG

企業様の声

プログラミング中の集中力がす ごかったです!みんな真剣に取り 組んでくれました。今後もプログ ラミングに触れる機会を継続して 子どもたちに提供し、未来をつく る人材を育てたいと思います。 (株式会社アイシンク 岡村さん)







みえこどもの城では、 様々な企業・団体や 学生と一緒にイベント を行っています。

平成30年 1月21日



髙田短期大学子ども学科の皆 さんと一緒にダンボールでカホ ンを作ったあと、パーカッション 演奏者の中村新さんと一緒に演 奏を楽しみました。 子どもたち





1月20日

しみました。

真珠の取り出し体制

生徒さんと一緒に真珠について学び ました。アコヤガイから真珠を取り 出したり、本物の真珠の見分け方に 挑戦したり、様々な体験をしました。 参加者からは「貝をあけるとき、ド キドキした」「真珠を見分けるのが難 しかった」などの感想が聞けました。

三重県立水産高等学校 教諭 筒井努先生

初めは緊張していた子どもたちも生徒と一緒に真珠を取 り出し、ペンダントを作っていくうちに笑顔になってくれ ました。貝の中から取り出した真珠のように子どもたち の眼が輝いてほしいと思います。

三重県立水産高等学校 3年 北村嘉降さん

多くの方々に真珠の事を知っていただいて、とてもうれしいです。これ からも、皆さんに真珠のことを知っていただくために頑張ります。

平成30年 1月14日

MieMu館長と訓

三重県総合博物館の大野館 長が来館。三葉虫ってなあに? 化石をみながらスケッチをした り、「どんな生き物の仲間だろ う?」「どんな特徴があるかな?」 「どうやって身を守るの?」「ど うやって大きくなるのかな? | な どの質問に約30名の親子が 頭をひねりました。とても楽し い講座でした。



三重県総合博物館 館長 大野照文さん

私の講座では、答えを子どもたちに推理して もらいます。毎回子どもたちの推理や回答が

違っていて、子どもたちの創造性の豊かさを感じさせられています。

髙田短期大学 子ども学科 准教授 山本敦子先生

プロの演奏家である中村新先生を特別ゲストにお招きし、イ ベント進行や音響サポートを担っていただきました。本物の音 楽、本物の演奏に触れることで、子どもたちの「音楽って楽 しいな」「楽器を演奏するのってかっこいいな」という思いを 膨らませることができたならば幸いです。

髙田短期大学 子ども学科 1年 中山真実さん

「音楽」にはたくさんの出会いがあります。今回も普段触 れることのないカホンとの出会い、みんなで一緒に演奏す ることとの出会い、たくさんの親子の方々との出会いがあ りました。改めて音楽ってすばらしいと思いました。

高田短期大学 子ども学科 1年 吉田日香里さん プロの演奏家である中村新先生とイベントを実践でき、カ ホンの演奏はもちろん、子どもさんへの働きかけやイベン トの進め方など、多くを学ぶことができました。



平成29年 9月30日(土)~10月29日(日)

お掃除や服のデザインなどのお 仕事をしてコインを稼ぎ、そのコ インで好きなおもちゃなどをゲット します。しっかり稼いで大事にとっ ておく子や、欲しい物の値段を チェックしてそれを目標に頑張る 子など、それぞれアプローチの仕

> 方に個性がありました。 見ている保護者やまわり の大人たちも、子どもた ちの真剣な表情に感動し てしまいました。

主催 三重県消費生活センター 共催 三重県金融広報委員会

平成29年 12月2日(土)開催 全33団体36プログラム

WIND THE TOTAL STATE OF THE PARTY OF THE PAR

全国の子どもたちが、地域の特徴あ る什事などを体験できる「職業体験イ ベント」。キャラバン方式で三重県各 地を巡回しました。みえこどもの城で

も、子どもたちが様々な 体験をしました。

主催 三重県

シアタースタッフからのコメント プラネタリウム投影前のアナウン スや機械操作などを体験してい ただきました。練習ではすごく恥 ずかしそうにしていた子が、本 番になると真剣な眼差しでしっか りとこなしてくれました。



平成29年 12月3日(日) 木のこと、森のことを楽しみなら学

び、自然の大切さ、環境美化の意識を 高めてもらおうと「みえ子ども森の学 びサミット」が今年も開催されました。 子どもたちは工作をとおして木の特徴 を学んだり、木でできたジャングルジ ムなどで遊んで手触りを肌で感じたり しました。

県内の小・中・高等学校における「森 林環境教育」や「木育」の取り組みに ついて発表が行われました。

• 県立伊勢工業高等学校

・いなべ市立阿下喜小学校

• 名張市立薦原小学校

• 紀北町立矢口小学校

• 県立飯野高等学校

• 学校法人梅村学園

三重中学校・高等学校

主催 三重県、(公財)三重こどもわかもの育成財団



 募集期間 平成29年11月21日(火)~12月20日(水)
 実施期間 平成29年12月1日(金)~平成30年3月11日(日)

より楽しいみえこどもの城をつくるため、子どもたちの視点で「つうしんぼ」をつけて貰おうと幼児・小学生 のモニターを募集しました。幼児 7 名、小学校低学年 7 名、小学校高学年 3 名の計 17 名の子どもたちが、今回、 「つうしんぼ」をつけてくれました。



★こどもの城を体験して 「つうしんぼ」を ○?×? つけてもらいます。



- エントランスで受付
- 2 「つうしんぼ」を受け取る!
- 体験プランを決める! ... ※体験するブース、イベントは1日2か所まで無料 ※事前由込のものは対象外
- プランにそって館内を自由に体験
- 5 帰る時、エントランスに「つうしんぼ」を提出

※2回目は、1回目とちがう場所を体験します。



岩崎さんより

楽しみながら練習したら、

MSPESES

場所 玄関前(いつでもあそべるコーナー)

●おじちゃんがいるときは教えてもらったり、見本を みせてもらえるのでいいなと思いました。おじちゃ んみたいに空高くとばしてみたいです。 (暖叶くん 9歳)

■おじちゃんがいるときはおしえてくれたりしてくれ てうれしいです(佑紀くん 7歳)

●皿まわしなどをいつも同じ人が教えてくれるが とても親切で子供が喜んでいる(さきちゃん 9歳)



すぐにうまくなるよ! いつでも、遊びにきてねの 待ってるよ!!



だもの城スタッフょん おいちゃんは 岩崎さんといいますの こどもの城のポラン

ティアさんでする

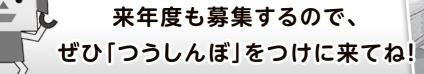


●舞台スペースのブロックをもう少し ふやしてほしい。(伸克くん 9歳)

●舞台スペースのおもちゃをふやし てほしい(さきかちゃん 6歳)

さっそく、プロックを ふやしました。来年度は もっとおもちゃが増える予定

ですのまた、楽しみに 遊びに来てねの



公益社団法人三重県歯科医師会、岡三証券株式会社松阪支店、(特)松阪子 どもNPOセンター、子育て・女性健康支援センター・みえ、株式会社ビコー インプレス、株式会社ヒラマツ 虹の夢 津、はぐくみ隊、社会福祉法人まつ さか福祉会 向野園、社会福祉法人フレンド グループホームらく~ね、松尾 まちづくり協議会・立野地区のみなさん、みえ次世代育成応援ネットワーク、 FITNESSCLUB AMIY、皇學館大学よさこい部 雅、Paw Pad(地元高校 生バンド)、有限会社上野屋、有限会社野瀬商店、精肉とり焼新家、三重県 立伊勢工業高等学校学生ボランティア、高田短期大学学生ボランティア

平成30年1月27日(土) 三重県立みえこどもの城

みえこどもの城に楽しい椅子と机を置きたい!とはじまったプロジェクト。

今年度は昨年出来上がった「どうぶつのイス」に合う星型の机、パンダの展示台を伊勢工業高等学校建築科の 生徒さんがデザイン・設計し、株式会社ビコーインプレスさんに作成していただきました。





動物の椅子に ぴったりな机が できあがりました!











生徒企画による 紙ねんどを使った



平成29年9月12日(火)

プロジェクトメンバー

子ども応援隊育成事業

に取り組んでいただきました。

●NPO法人三重みなみ子どもネットワーク 理事長 秋山則子さん

しました。実践活動の支援も行いました。

講座タイトル「子どもの貧困と私たちにできること」

●皇學館大学 准教授 吉田明弘さん

平成29年7月20日(木)

三重県総合文化センターで開催

ステップリとども応援隊育成講座 ☆修了バッジ授与

専門講師が子どもに関する情報や子育で応援の重要性に関して講演

講座タイトル「困難をかかえた子どもたちへのサポートにかかわる地域の役割」

今年も多くの企業・団体の皆さまに独自の活動

三重県立伊勢工業高等学校建築科 株式会社ビコーインプレス (公財)三重こどもわかもの育成財団

第5回

平成29年 11月5日(日)

11月は、子ども虐待防止月間です。みえこども の城では、毎年「オレンジまつり」を開催し、子ど も虐待防止の啓発を行っています。子どもたち の夢や願い、大人からの応援メッセージをのせた オレンジみこしを担ぎ練り歩きました。また今年 は、恒例となった「オレンジ縁日」に加え、ダンス パフォーマンスやバンド演奏などのステージイベ ントでさらに会場をもりあげてもらいました。

主催:三重県、公益財団法人三重こどもわかもの育成財団

協力団体・企業・大学 16団体110米 協力団体・企業・大学 16団体110米



●皇學館大学よさこい部「雅」 ●地元小学生のダンスチーム [FITNESSCLUB AMIY] ●地元高校生音楽グループ [Paw Pad]



松阪市役所みるし展示 子どもたちが担いだオレンジみこし

を、松阪市役所で展示しました ●期間 11月7日(火)~11月30日(木)

●場所 松阪市役所3階エレベーター前



●株式会社プラトンホテル…あつまれ!ホテル探険隊 ●株式会社ビコーインプレス…子どもの椅子プロジェクト第2弾

●子育て・女性健康支援センター・みえ…命の大切さ、他人を思いやる心等を伝えます!

ステップ2 美 選手 動 今年度は13社(順不同・敬称略)

●日本写真判定株式会社…オータムフェスティバル2017/りんりんキッチン ●宇野重工株式会社…一般国道477号(四日市湯の山道路)現場見学会 他

●三重ダイハツ販売株式会社…第3回豪商カルタ大会 他

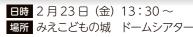
●株式会社第三銀行…第12回子育て応援!わくわくフェスタ出展

■岡三証券株式会社松阪支店…星空観賞会

●株式会社ヒラマツ 虹の夢 津…虹の夢 津の入居者様と児童との交流会 ●中部電力株式会社…サイエンスフェスタにおける電気実験教室 他

●下津醤油株式会社…自由研究をお手伝い「夏休み工場見学会」

●株式会社宮忠…「伊勢の神棚の日」記念祭 こどもミニ鳥居づくり ■松阪おもちゃの病院…サイエンスフェスタ出展



2階まで 吹き抜け かえこどもの城 いき抜け おもしろい!

みえこどもの城へ入館したら、最初に出会える広い 空間。子どもたちに大人気のプチテーマパークや、小さ なお子さまにもわかりやすいような展示企画スペースと して表情を変えます。ぜひ毎回のぞいてみてください!

楽しい絵本の世界へ ようこそ!

期間 平成29年11月3日(金・祝)~26日(日)



秋の読書週間にちなみ、イベントホールが絵本の森に大変身。厚みのあるじゅうたんに切り株模様のクッションがリラックス効果を増し、子ど

もたちはもちろん、親子が寝転がって本を楽しめる空間になりました。また、当館が実施した絵本に関するアンケートの上位となった人気絵本「ぐりとぐら」「はらぺこあおむし」「わたしのワンピース」では簡単な体験コーナーを設置。秋の団体シーズンということもあり、多くの子どもたちが絵本と触れ合うことができました。



楽しい絵本の世界」と ョラボイベントも開催!

ると当人をマケティアが成のも当らえる。 4ペットサル間な間の本鉛

開催日 平成29年11月23日(木・祝)

みえこどもの城ボランティアのみなさんが初めて絵本の読み聞かせをしてくれました。子どもたちが喜んでくれるものを読みたいと何冊も何冊も読み重ねをしたNさん。インターネットで人気絵本をリサーチし、練習を重ねたMさん。表現力が必要となる長文の絵本を読んでくれたUさん。賑やかな会場での実施でしたが、真剣に聞いている子どもが多く、楽しんでもらえたようです。

ウィンターイルミネーション ~しろぼと宇宙に夢中~

期間 平成29年12月9日(土)~平成30年1月28日(日)

昼間でも見ることができるので、小さいお子さま 連れのご家族に人気のウィンターイルミネーション。 今年は「宇宙に浮いているような」雰囲気を演出し ました。



一歩イベントホールへ 入ると、森や街並みが あり、頭上には冬の 星座が輝いて います。

> 更に先へ進むと、ロケットが! いよいよ宇宙へと飛び出します! こくれたのはみえこどもの

素敵な宇宙空間を作ってくれたのはみえこどもの 城ボランティアさんたち。電気をたくさん使うので 電気配線等に詳しい方や、イメージを形にするのが 得意な方など、それぞれの得意分野を活かしスタッ フ以上のこだわりをもって設営してくださいました。



ワークショップ オリップナル惑星を作るう

子どもたちに人気で、親子で一緒にデコレーションを 楽しまれていました。